

# 平成25年第1回定例会

## 一般質問

～ 通告書順 ～

日付	順 番	議 員 名	党 名
3 月 12 日	1	佐川 勇司	無 所 属
	2	木戸 久康	無 所 属
	3	岡部 淳一	日本共産党
	4	鈴木 一郎	無 所 属
	5	高木 節男	無 所 属
	6	佐藤 一夫	無 所 属

# 古殿町議会

順序	質問者	質問事項	要 旨
1 2	4 番 佐川 勇司	1. 平成 25 年度主要事業 について  (答弁者: 町 長)	(1) 放課後児童クラブ運営事業ですが、新年度利用者数は 40 人と説明がありましたが、現在の施設ではかなり狭い教育環境と思います。十分な教育スペースと安心安全な教育環境確保のため施設建設が求められると思いますが、今後の取り組みはどうか。 (2) 地域活性化として町が取り組んでいる大豆の生産と活用ですが、今後の 6 次産業の展開の取り組みはどのよう うか。また、遊休農地対策と生産拡大の施策として収穫 支援や刈取り機の導入も検討すべきと思うがどうか。 (3) イノシシ捕獲に対する助成ですが、期待の捕獲数が得ら れたと聞くが実績はどうか。今後は、猟期だけでなく有 害駆除期間も助成対応すべきと思うがどうか。 (4) 町道才竜内石神線の橋梁改修内容はどうか。また、主要 な生活道路として道路整備は地域住民の念願であり幾 度の要望書も出ていると思います。また、さらに旧大久 田小の介護老人保健施設も開設され、利用者と家族・施 設職員の重要幹線であり、福祉向上のためにも早急な整 備が求められます。今後の取り組みを伺います。
2	8 番 木戸 久康	1. 今後の町づくりの構 想は  (答弁者: 町 長・教育長)	(1) 中学生の学力向上事業とは。 (2) 放課後児童クラブ事業は継続だが、施設建物の設置の考 えは。 (3) 幼保一体化事業の進捗状況は、また周辺の環境整備は。 (4) 大原小跡地の利用検討委員会の答申内容は。 (5) 越代のサクラ周辺の整備とはどのような事業か。 (6) 町民第 1 体育館建設に向けた町長の考えは。 (7) 給食センターの町内建設の考えはあるか。 (8) 温泉施設を創くる考えはあるか。 (9) やぶさめ保存会のあり方と、やぶさめの祭に関わり方を 検討する気はあるか。
3	7 番 岡部 淳一	1. 町民から見た町の 現状と今後の町の 在り方・町づくり について  (答弁者: 町 長)	(1) 現在の町の状況分析と今後の課題をどう捉えているの か。 (2) 25 年度予算に反映した町長の考え方とは何か。また、 その考えによる具体的施策とは何か。 (3) 先行き不安だと言う町民の声は町に届いているのか。そ の声は町政に反映されているのか。 (4) 県の当初予算で市町村支援として各種事業の位置づけ が発表されたが、町と直接するのはどんな事業か。

順序	質問者	質問事項	要 旨
3	7番 岡部 淳一	<b>2. 原発事故に対する考え方と町民生活に影響した諸問題</b> (答弁者: 町 長)	(1) 県知事が事故は「人災」と言う認識を示したが、町長の考えは。 (2) 国政の場で「原発はまだ収束していない」との認識が示されたが、被災した町の町長としての認識は。 (3) 仮置き場を含む除染計画の実施状況と今後の進め方、町及び町民の賠償問題の捉え方と対応についてどうしているのか。 (4) 公表された甲状腺検査結果と民間医療機関で始まった検査体制についての考え方と対応は。 (5) 鮫川村での放射能汚染物減容化実証事業について、接する町としてどう考えているのか。 (6) 農地除染に関して野草利用の現況と今年度の水田放射能低減化事業は。
		<b>3. 今年度町を取り巻く事業や施策と取り組むべき課題</b> (答弁者: 町 長)	(1) 埴町での木質バイオマス事業と我が町における同事業に対する考え方と取り組みは。 (2) 防災計画の見直しが進められていると思うが、どの観点から何を見直すべきと考えているのか。 (3) 幼保一体化については、施設と関連工事以外の運営上の内部協議はどこまで進んだのか。給食とバスに関する協議は。 (4) 防犯灯の設置状況はどういう現状か。今後の対応は。 (5) 学力向上を目指した非常勤講師採用が対応されているが、教科全体にわたる向上についてはどう対応しているのか。
4	2番 鈴木 一郎	<b>1. 森林整備の現状について</b> (答弁者: 町 長)	(1) 千年の森育成事業の評価について。 (2) 今後に向けた林業振興策について。 (3) 林業後継者となる若手技術者の育成について。 (4) 放射能による林業への影響をどう捉えているか。
5	5番 高木 節男	<b>1. 環境の変化に対応した政治姿勢について</b> (答弁者: 町 長・教育長)	(1) 千年の森育成事業の成果は。 (2) 町民憩いの森の成果は。 (3) 鮫川村への学校給食業務委託の成果は。 (4) 統合小学校の跡地利用の進捗状況とその成果は。 (5) 統合小学校の体育館として併用している女性若者活動促進施設の利用状況とその成果は。 (6) おふくろの駅が道の駅となり、法人化されたその後の状況とその成果は。

順序	質問者	質問事項	要 旨
5	5 番 高木 節男	1. 環境の変化に対応した政治姿勢について  (答弁者: 町 長・教育長)	(7) 商工業振興策の取り組み状況とその成果は。 (8) 古殿町農産物活用による特産品作りの取り組み状況と成果は。 (9) 町民の声を大切にす検討委員会による町民体育館等の検討内容とその成果は。 (10) 町長の基本的政治姿勢について
6	11 番 佐藤 一夫	1. 広域農道・農地整備事業「中田・論田線」について  (答弁者: 町 長)	(1) 本農道整備計画は、1期・2期工事が、平成17年までに完成しながら、未だに3期工事が着工されない状況にあります。ようやく平成25年度新規採択申請の働きになったと聞いております。この区間は、石川町地内の工区ですが、全線開通になれば、わが町にとって大きな利便性を生むこととなります。1日も早い着工を望むものですが、町としてどのような働きかけを行っていくのか伺います。
		2. 平成25年度重要施策について  (答弁者: 町 長)	(1) 越代の桜公園整備事業で、土地を購入した後、どのような整備を行うのか。また、この整備事業に、どの位の投資をしてきたのか。 (2) 大豆利用による、特産品づくり事業の具体的内容は。 (3) 町民第1体育館改築については、建て替えが望ましいとの答申が出されたとのことですが、町の方針はどうか。また、委託料の根拠は、どのような構想に基づいたものなのか。 (4) 除染実施については、完成した仮置場への搬入が主たる事業になると思われませんが、搬入すべき汚染物資のモニタリングは、町独自の検査と判断で実施するのか。